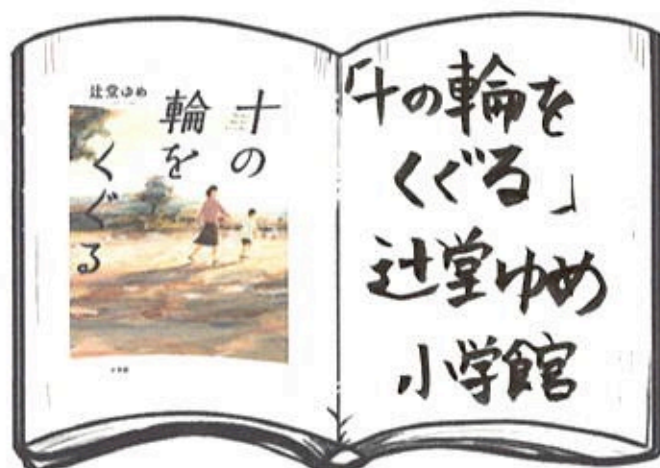


みなさん、冬休みはたくさん本を読みましたか？ 外出したり、人と会ったりする
 ことが難しい毎日が続きますが、そんなときはゆっくり家の中で本を読んで
 過ごすのもオススメです。そこで、昨年刊行された本の中から、中学生の
 皆さんにオススメの小説を集めてみました。(もちろん大人の方もオススメ)



1964年、東京オリンピックで大活躍した
 女子バレーボール日本代表、通称「東洋の魔女」。
 彼女たちを特別な思いで応援し、心の支えに
 していたひとりの母親がいました。
 女性の地位や結婚のかたち、子育てのしかた、
 すべてが今とは違い、理不尽な万寿子さんの
 人生。それでも我が子信じ守り続ける
 母の愛と、世代を超えてつながってゆく家族の
 絆に胸打たれます！

表紙の雪下まゆさんのイラストがまず最高。
 主人公の大学生、宮田は生活のためにコンビニ
 バイトに明け暮れています。そのバイト代は全て、
 母親に搾取される日々。そんな中、同様に
 親に苦しめられ、一人で生きることを選んだ
 江永と出会い、二人で暮らしはじめます。
 「愛してる」なんて言葉で、すべて帳消しにはならない。
 愛されなくても、幸せになることを言わされたい！
 2人の叫びが、響きます。



「読書感想文のコンクールで学校代表に選ば
 れた作品は過去の入賞作の盗作だ」とある中学で、こんな怪文書が生徒たちの
 グループLINEに届きます。代表の生徒は
 当然否定し、LINEが送信されたスマホは
 ある生徒から盗まれたものでした。誰が、
 一体何のために...? 盗作が事実でも地獄
 イタズラでも地獄、疑惑が疑惑を叫んで、
 教員市たちは大混乱し....



辻堂ゆめさんは「あの日の交換日記」も話題になりました。昔なつかしい交換日記を
 テーマに、先生と子どもたちとの結びつきが描かれます。あっと驚く仕掛けもあり。
 武田綾乃さんは、京アニ製作で人気の「響け！ ユーフォニアム」の原作を書いた人です。
 とっても筆力のある若手の作家さんで、期待大！